

ニュースリリース

北海道千歳市に新工場の建設用地を取得 国産加工用トマトを活用した飲料・食品の原料供給体制の強化 国内トマト加工産業の持続的発展への貢献

カゴメ株式会社(代表取締役社長:山口聡、本社:愛知県名古屋市)は、北海道千歳市に新工場の建設用地を取得します。当該工場では、トマトジュースや野菜ジュース、トマトソースなどの原料となるトマトー次加工品(トマトペーストやトマトピューレー)を製造する予定です。

1. 北海道における加工用トマトの調達強化の背景

当社では、「カゴメトマトジュースプレミアム」をはじめ、通販専用商品の飲料「つぶより野菜」や「日本のトマト」など、国産加工用トマトを使用した商品の需要が高まっています。しかしながら、近年の気候変動による天候不順や高温障害、また生産者の減少などにより、既存産地だけでは、国産加工用トマトの安定確保が難しくなっています。

こうした課題に対応するため、当社は加工用トマトの新たな調達拠点として、北海道での産地拡大に取り組んできました。北海道は広大な耕作地を有し、大型収穫機を活用した効率的な農業が可能で、生産者にとっても作業負担の軽減や収穫効率の向上といったメリットがあります。

一方、当社は現在、加工用トマトの一次加工を那須工場(栃木県那須塩原市)で行っているため、北海道で収穫した加工用トマトを輸送する際の効率や環境負荷に課題がありました。こうした状況を踏まえ、北海道での加工用トマトの持続的な調達と産地拡大を実現するためには、産地の近くに加工体制を構築することが不可欠であると考えています。

2. 工場新設の目的

今回、北海道に一次加工拠点を新設することで、国産加工用トマトの輸送効率の向上と環境負荷の低減を図るとともに、安定的な調達を確保します。これにより、需要拡大を見据え、飲料や食品の原料となる一次加工品の安定供給につなげてまいります。そして、"国産"や"北海道産"という価値を訴求した飲料や食品の販売拡大を推進し、ひいては国内のトマト加工産業の持続的な発展に貢献してまいります。

3. 新工場の概要

① 工場名 カゴメ千歳工場(仮称)

② 建設予定地 北海道千歳市泉沢 (千歳臨空工業団地)

③ 敷地面積 32,613.78 ㎡ 4 土地取得価格 約4億円

(5) 生産品目 トマトペースト、トマトピューレー

⑥ 生産規模 約 4~6 千トン/年の加工用トマトを一次加工

⑦ 稼働時期 2028 年を予定

4. 業績への影響

本投資による 2025 年 12 月期の連結業績への影響は軽微です。

<報道機関の皆様むけのお問い合わせ先> カゴメ株式会社 コーポレート企画本部 経営企画室 広報グループ 北川・岩元 Tel:03-5623-8503